

【令和7年度】物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業

NO	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	臨時交付金 充当額	事業実績	効果
1	小・中学校給食費負担軽減事業（令和6年度 補正充当分）	エネルギーや食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯への支援・家計への負担軽減を図るため、小中学校の児童・生徒の給食費（令和7年4月～令和8年3月分）を支援する。	R7.4	R8.3	98,636,000	98,636,000	市内小学校9校、中学校3校の児童・生徒の給食費を無償化した。	給食費を無償化することにより、子育て世帯の家計への負担軽減を図ることができた。
2	小・中学校給食費負担軽減事業（令和7年度 予備費充当分）	エネルギーや食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯への支援・家計への負担軽減を図るため、小中学校の児童・生徒の給食費（令和7年4月～令和8年3月分）を支援する。	R7.4	R8.3	16,802,840	16,802,840	市内小学校9校、中学校3校の児童・生徒の給食費を無償化した。	給食費を無償化することにより、子育て世帯の家計への負担軽減を図ることができた。
3	水道事業会計操出	水道企業会計に繰り出し、物価高騰の影響を受ける市民に対し水道料金の減免を行うことで、低所得者世帯や高齢者世帯を含む市民に対して広く支援するため、家事用の水道料金（基本料金及び量水器使用料）を全額減免する。	R8.1	R8.3	37,093,540	37,093,540	令和8年1・2月分の給水契約のうち家事用16,242件の水道料金（基本料金及び量水器使用料）を全額減免した。	物価高騰の影響を受けた低所得者世帯や高齢者世帯を含む市民に対して、広く支援することができた。
4	かき養殖事業継続支援事業	市全域で確認されているかきの大量へい死の被害を受け、事業経営に多大な影響を受けている市内かき養殖事業者に対し、次期生産活動への負担軽減を図り、事業経営の継続及び安定的な生産量の確保を支援するため、かき養殖事業継続支援金（かき養殖事業者に対し、生産に要する燃料及び資材経費のうち価格高騰分の一部を助成するもの）及び事務手数料	R7.12	R8.2	28,004,620	28,004,620	市内かき養殖漁業者56経営体全てに支援金を交付した。	かきの大量へい死の被害により、事業経営に多大な影響を受けているかき養殖事業者を支援することができた。